



19 年間会長を務めた若狭洋市さんに代わり、新会長に選出されました。執行部も40歳代に世代交代し「若い力で、洞爺湖温泉をますます発展させていきたい」と決意を語ります。

昨年度の宿泊数が、前年比16%増の57万1300人を達成。台湾、韓国、タイ、シンガポ



洞爺湖温泉観光協会の 新会長に就任

大西英生さん (48歳)

ルなどアジア圏からの観光客も回復基調となり、最低目標としてきた60万人達成も十分視野に入ってきました。

「現状に満足せず、今後、洞爺湖温泉に来ていない海外地域に、積極的にプロモーションをかけ、洞爺湖を愛する人々を増やしたい」と意欲を見せます。

一方2000年噴火以降10分の1ほどに減少した修学旅行について、「洞爺湖有珠山ジオパークの活用や自然景観などをアピールして伸ばしていきたい」と国内課題にも目を向けます。

2年後には開湯100年を迎える洞爺湖温泉。「これからも長く親しまれる温泉地として、地域との連携を強めていきたい」と意気込みを語ります。

新しい地図を手に船出した新会長の手腕に期待がかかります。

「現状に満足せず、今後、洞爺湖温泉に来ていない海外地域に、積極的にプロモーションをかけ、洞爺湖を愛する人々を増やしたい」と意欲を見せます。

一方2000年噴火以降10分の1ほどに減少した修学旅行について、「洞爺湖有珠山ジオパークの活用や自然景観などをアピールして伸ばしていきたい」と国内課題にも目を向けます。

2年後には開湯100年を迎える洞爺湖温泉。「これからも長く親しまれる温泉地として、地域との連携を強めていきたい」と意気込みを語ります。

新しい地図を手に船出した新会長の手腕に期待がかかります。

ジオパークふるさと教材制作

ふるさとの写真を提供してください!

洞爺湖町では、箱根町との姉妹提携50周年を記念して、ジオパークのふるさと教材「洞爺 タイムトラベル」を制作することになりました。

同教材は写真の冊子で、地球科学的な視点で見た有珠山の変化だけでなく、私たちの生活の中で起こった大地の変化や畑に降り積もった火山灰、反転客土の苦難の末によみがえった畑と収穫の様子などを、町民皆さんから聞き取り、当時と現在の写真を対比して伝えていきたいと考えています。

田畑を覆い尽くした火山灰、家の回りで起きた噴火に伴う変化などを撮った写真がありましたら、それはふるさとの貴重な記録、記憶です。ご家庭のアルバムの中に、こういった写真がありましたら、ジオパーク推進課までお知らせください。

写真を提供していただける方へ

■写真提供について

- ・借用した写真は、返却します。
- ・写真は、噴火当時のものはもちろん、今と昔がわかるものがあれば助かります。
- ・借用した写真がすべて掲載されるわけではありませんので、ご了承ください。
- ・ご提供いただいた写真は、今後ジオパークのホームページやジオパークを紹介する印刷物などに使用場合があります。

■募集期間 10月末まで

問合せ ジオパーク推進課

(☎74-3015・担当 田仁、中谷)



公 告

必ず噴火する有珠山を学ぶ講演会

■日時 **9月20日(土)** / 伊達市消防・防災センター3F

第1部(14時~17時30分)

「昭和火山物語」 三松三朗氏
 「昭和火山とつき合った科学者たち」 岡田弘氏
 「昭和火山調査報告」 加賀谷仁左衛門氏

第2部(18時30分~20時45分)

「洞爺湖有珠山ジオパーク~地層の生い立ちを探る~」 宇井忠英氏
 「洞爺湖有珠山マイスターになろう!」 横山光氏

■申込み不要 ■参加費無料 ■問合せ ジオパーク推進課 (☎74-3015)